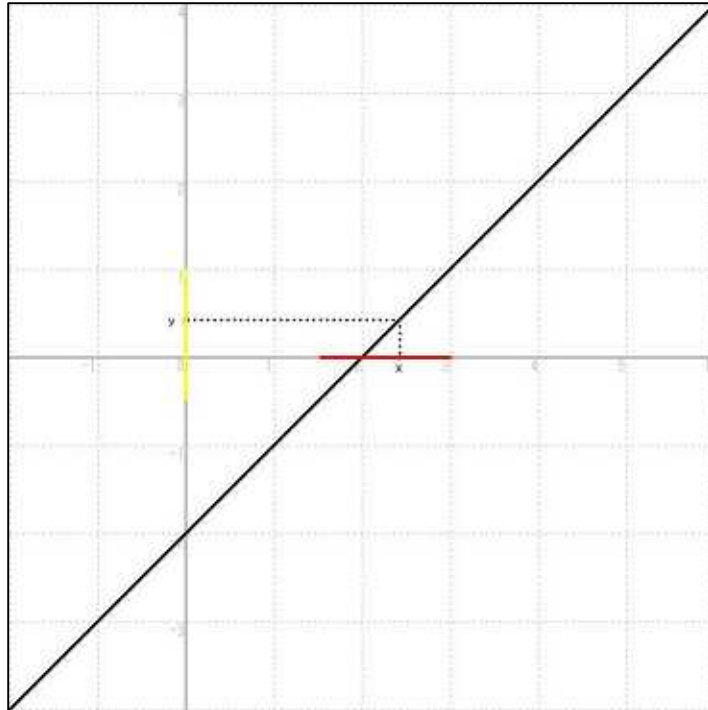


「D1p063RD01.bas」

1. ファイル名 : Jis Full BASIC
ユーザープログラム 「D1p063RD01.bas」
2. 対応分野 : 第一学習社 数学 p62 ~ 関数の定義域と値域
例3 関数 $y = 2x - 3$ ($1 < x < 4$) のグラフと値域, 最大値・最小値
3. 実行 : Jis Full BASIC 起動後, 「開く」 「実行」と操作すると
(1) $y = 2x - 3$ のグラフと $x = 2$, $y = 1$ (既定値) の対応関係が表示される。
4. 操作 :



- (1) [] []キーで図の x を左右に移動させることができる。
 - (2) [S]キーで定義域の初期値 1 へ移動する。
 - (3) [R]キーで既定値 2 (初期画面) へ移動する。
 - (4) [Enter]キーで作業を終了する。
5. 目的 :
 - (1) 定義域に対する値域を視覚的に理解させる。
 - (2) y 軸上への影の集まりであることを認識させる。
 6. 利用時期 :
 - (1) 教科書導入時
「関数 $y = x^2$ において, x の変域が **アイ** $x > 1$ のとき, y の変域は **ウ** $y > 9$ である。」
(アチーブメントテストより) において, **アイ** の正答率 66% に対して, **ウ** の正答率は
ほぼ 55% であり, **グラフをかいて考える** という習慣が定着していないようである。
 - (2) 指導後の追認作業として用いても良い。
 - (3) 関連問題 p62 例 4, 問 4, p63 問 5 を既定値とするプログラムが用意されている。